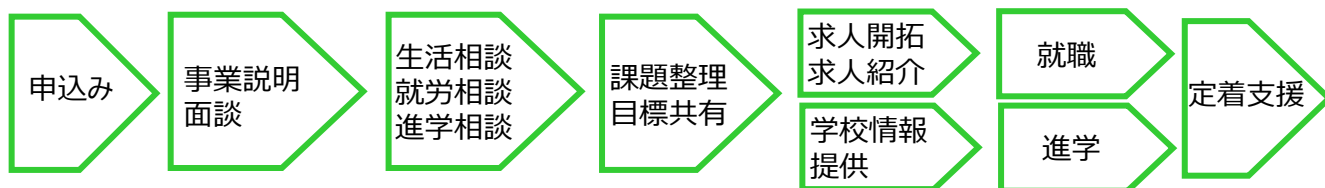


社会的養護を必要とする子どもたちに 私たちができること

事業の流れ



具体的な支援

生活自立
社会自立
進学支援

【想定される課題や不安点】

- ・進学先選択、学費知識 ・自己肯定感、進路への意欲
- ・一般常識、マナー、コミュニケーション能力
- ・金銭、制度の知識 ・リスク、トラブルの知識 など

【必要な知識・能力】

- ・大学選択、奨学金 ・ソーシャルスキル、ビジネスマナー
- ・保障制度、税金理解 ・褒められ認められる経験
- ・トラブル回避・対処法など

● 学年別情報提供・支援内容（例）

対象者	内容	
高校生2年生以上	進路を考える	進学・就職の選択 進学であれば奨学金申請手続きのサポート
	一人暮らし応援	必要経費・公共料金・保険等の情報提供 収支計画の作成 住居に関する情報提供・手続きのサポート 退所後の制度に関する情報提供
	一般常識・マナー	社会に出る上での一般常識・マナー
	社会人の心構え	社会人として自立するにあたっての心構え
	メイクアップ	相手に好印象を与えるメイク、就職活動のためのメイク
	トラブル対処法	仕事や生活上でのトラブル対処法、ネットリテラシー
	出産・結婚・子育て	子育てや性に関する正しい知識
中学生～高校生	進路を考える	将来の夢と進路方針
	仕事理解	様々な働き方や職業に対する知識を深める
	コミュニケーションUP	対人関係を円滑にするコミュニケーション
	アンガーマネジメント	感情コントロール方法、ポジティブシンキング
	収支計画の作成	アルバイト・貯金の必要性
	進路を考える	将来を見据えた高校の選択
	世の中のこと理解	社会常識・お金の知識・貯金等
	アルバイトの選び方	アルバイトの探し方や選び方

●相談内容別情報提供・支援内容（例）

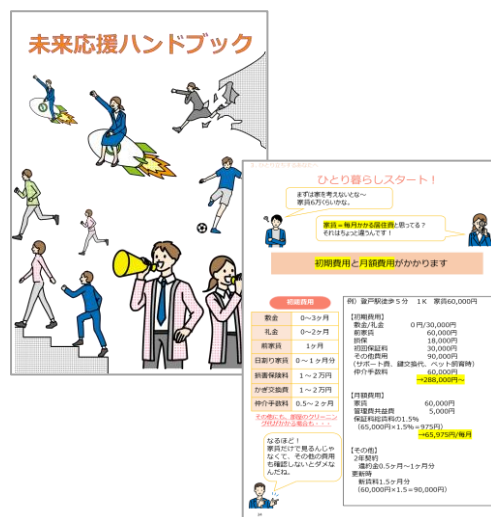
相談内容	具体的な支援内容
健康面での不調・不安 精神面での不調・不安	ストレスマネジメントのアドバイス、生活状況のチェック 運動習慣等のアドバイス、孤独感、孤立感の受け止め 症状に適した医療機関、専門機関を探し、場合によっては同行
障がい者が利用できる 窓口や支援機関	各種支援制度や専門機関のアドバイス 利用方法を確認し、場合によっては同行
利用できる制度	進学や生活していく上で必要な国や自治体、支援機関の制度についての アドバイス、場合によっては申請方法のアドバイスや同行
保険・税金について	就労や生活にあたり必要な保険や税金の仕組みについてのアドバイス 社会保険、国民健康保険などのアドバイス
金銭管理への不安	自立・生活にかかる費用の算出、収支表（家計簿）の作成
学校・勤務先へ提出する 書類等の取得方法	住民票や戸籍等自治体での取得方法、他必要書類の取得支援 場合によっては窓口へ同行
住居探し・引っ越し	住居の情報提供（場所、広さ、環境、家賃等）、場合によっては同行 引っ越しに係る手続きや費用の算出、各種手続きへの同行
生活必需品の用意	最低限必要な生活用品の洗い出し、購入時のポイントなどをアドバイス
家事全般への不安	掃除、洗濯、料理、収納、ゴミ出し、整理整頓などやるべき家事を書き出す 節約や効率よくできるポイントなどをアドバイス
役立つ資格・希望資格 そのための学校	仕事に必要な資格、あれば優位な資格などをアドバイス 資格取得や専門知識習得のための学校、勉強方法、職業訓練校等のアドバイス
仕事・就職活動	求職活動の方法をレクチャー、各種必要書類等の作成、取得支援 企業選定から応募までのキャリアカウンセリング、合同面接会などの 情報提供および同行

●未来応援ハンドブックの作成

進学・就労のことから社会に出るにあたり巻き込まれやすいトラブル等、自立において必要な情報を一冊にまとめたハンドブックを作成しています。

未来応援ハンドブック内容（一部）

項目	主な内容	
進学するあなたへ	進学時の給付金・奨学金	進学時の生活収支
	在学中の必要経費	生活プランの立て方
働いていくあなたへ	応募書類	敬語
	アルバイトと正社員の違い	ほう・れん・そう
	ビジネスマナー	給与の使いかた
	就職してからのタイムスケジュール	
ひとり立ちするあなたへ	ひとり暮らしスタート	健康管理
	入居までの流れ	簡単レシピ
	保険・税金/必要経費	掃除・洗濯
	正しく付き合おうインターネット	防犯・防災
	貯金の習慣をつける	お金のトラブル
ガールズ&ボーイズ	想定されるこんなこと	ベストな避妊方法
	もしかして妊娠？	もしかして性病？
	自分と相手の体と心を大切にすること	
支援機関	相談支援機関一覧	パソナの支援



就労支援

【想定される課題や不安点】

- ・職業選択の知識
- ・就職活動の知識
- ・就労先の決定意志 など

【課題解決・不安軽減の方向性】

- ・業種・職種理解
- ・応募書類、面接対策
- ・就労先の確保・紹介 など

●就労支援の方法

- ①企業・団体選定 ②企業・団体へアプローチ ③就労先確保（条件緩和・オーダーメイド求人の確保）
④応募支援（面接練習・応募書類作成サポート・面接同行）⑤定着支援

* 就学中、再就職までの短期間中のアルバイトも紹介します。

* 進路選択の一環として、職場見学、体験などの実践的キャリア教育も行います。

●職場見学・就労体験等のプログラム（例）

実施項目	内容	期待される効果
おしごと体験	＜営業・営業事務＞ 顧客への資料配布、営業活動に付随する書類整理など 事務作業を行う。	就労への意欲向上、不安や苦手意識の軽減、体験からの職業理解・興味関心の促進。社会とつながることの大切さ、社会貢献を学ぶ。
	＜接客・販売＞ 店舗内でのお客様対応、販売体験を通して、コミュニケーション、ビジネスマナー等を学ぶ。	
	＜介護・保育＞ 介護施設運営会社、保育園等と連携。介護、保育の座学、体験および施設見学。	
	＜その他希望職種＞ 希望や進路決定のための職種を体験することで、自信につなげるとともに、選択肢のひとつとなるかを判断する。	
職場見学	応募希望の方や業界未経験の方に対し、実際の職場を案内していただく機会。より働くイメージを膨らませることができ、応募前に不安な点を払拭した上で、応募できる機会を提供する。	職業理解、興味関心、現実的な職業選択、応募への意思決定促進。面接への苦手意識軽減。
企業説明会	採用を検討している企業が自社の説明・仕事内容を対象者に対し直接説明。説明会後には面接も実施。普段直接聞けない社長・採用担当者との接点を提供する。	
お試し就労	まずは短期間（1日～2週間程度）で体験就労を実施。双方の合意が取れた場合、そのまま延長して就労可能。	就労することへの躊躇等を防げる。就労体験を経てから、合意のもとで延長就労できる。

●SST研修（敬語研修）の実施

1 敬語って何？

自分と相手の立場を考えて、または、場面によって、言葉を使い分けする必要があります。大きく分けて、「尊敬語」「謙譲語」「丁寧語」の3つ。まずは「丁寧語」を使うことから始めてみましょう！

尊敬語

（自分より目上の人に対して）

謙譲語

（自分より目下の人に対して）

丁寧語

（誰に対しても）

※丁寧語は「です」「ます」の2つが基本です。これらを使いこなすことが大切です。

2 なぜ敬語を使う必要があるの？

特に自分より目上と思われる方（年配、立場など）に対して敬語を使うことが礼儀（マナー）です。友達のようにタメ口を使うことは避けましょう。

年齢

（自分より年上）

立場

（自分より目上）

敬語を使うことで、相手への敬意を示し、円滑なコミュニケーションを図ることができます。

敬語を使えるようになるには？

- 日常生活から意識する

学校や塾、施設、アルバイト先など、自分の周りにいるどんな人達にも敬語を使うのがいいですね。この機会に考えてみてください。
- 実際に言葉にする

その人達に対して、実際に敬語を使ってみるのが大事です。慣れるかもしれません。『～です』『～ます』と丁寧な言葉を使ってみましょう。
- 使い続ける

最初はうまく使えないかもしれませんが、使い続けることで慣れてきます。多少時間は必要になりますが、そのうち自然と使えるようになります。

●使用テキストの一部

退所後の 継続支援

退所後も継続して電話やメール、必要に応じて訪問や面談で連絡をとり
ひとりで悩んで判断を誤らないよう支援を継続します。
また、入所中から定期的にコンタクトをとり、対象者と信頼関係を構築する
ことで退所後も安心して相談できる環境を整え、対象者が孤独を感じ
孤立してしまうことを防止します。

アプローチ時期	方法
・入所中、進路決定時（就労・進学） ・退所時生活に変化のあった際 ・いばしょ（イベント）実施時	・電話、メール、手紙 ・事業通信（アベック・トワ）郵送 ・バースデーカード郵送 ・面談、訪問支援、各種手続きや関連機関への同行支援（公的手続き、不動産、医療等）

●事業通信「アベック・トワ」の作成（毎月郵送・メール送信）



【内容】

- ・トピックス、簡単料理レシピ、お役立ち生活情報など
- ・平日のフリースペース、土日のイベントなど気軽に参加できる「みんなのいばしょ」の情報

●就労・就学困難者への支援

退所後のトラブルは児童にとって不安や精神的不調を喚起しやすい状況にあるため重点的に個別カウンセリングや
同行支援を行い、不安に寄り添いながら課題を解決する支援を行います。

項目	想定される課題・不安点	具体的支援例
就労	就労継続に関する課題 ・安易な離職 ・職場の人間関係（パワハラ、セクハラ等） ・就労継続能力不足（社会人基礎力等の欠如等）	まずは状況と気持ちを聞き取った上で適切なアドバイスを行う。 ・職場での問題に関する相談支援 ・コミュニケーションアドバイス ・敬語、ビジネスマナーのレクチャー ・公的な相談機関の情報提供
進学	進学費用の不足 退学の申し出 学校の人間関係	・奨学金等の支援制度等の情報提供 ・金銭管理に関する助言 ・気持ちの聞き取りと必要手続き等の確認 ・コミュニケーションアドバイス
その他	生活面に関する各種相談 ・金銭面（金銭管理/借金/公共料金支払い等） ・保証人 ・家事 ・結婚や恋愛 孤独感・孤立感 健康面	・金銭管理に関する助言 ・保証人等に関する相談 ・家事指導 ・人間関係や生活上のアドバイス ・気持ちの受け止め、不安の解消のためのカウンセリング ・「いばしょ」への案内 ・医療に関する支援制度等の情報提供 ・健康アドバイス

施設職員会議、支援会議などへの参加、イベントや交流会の実施などを通して、関連機関の皆さまとも
連携を図っていきます。

事業運営理念

支援対象児童の進路決定による
社会的・経済的自立を実現し、
ひとりひとりがいきいきと輝ける
川崎市の未来を創ります。

事業実施場所

川崎市幸区幸町2-593 モリファーストビル7階

株式会社パソナ 就労支援センター

TEL.044-271-1414

FAX.044-201-8408

Mail. kawasakiyougo@pasona.co.jp

HP: <https://kawasaki-yougo.com/>

※出張相談、オンラインでの相談も行います。



 相談時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00

※学校やアルバイトの時間を優先して相談に応じます。

研修、イベント等土日希望の場合も
相談に応じます。

